

ヘッドフォンアンプ NJM2768B/NJM2769Bのサンプル配布開始

外付け部品の集約化により、省スペース化に貢献

新日本無線では、ステレオヘッドフォン出力用デュアルヘッドフォンアンプ、NJM2768B/2769Bの開発を完了し、サンプル配布を可能としました。

NJM2768B/NJM2769Bは、2チャンネルのパワーアンプとミュート回路で構成されたデュアルヘッドフォンアンプでCD-ROMやノートパソコン、デジタルビデオカメラなどのヘッドフォン出力を有する機器に最適です。

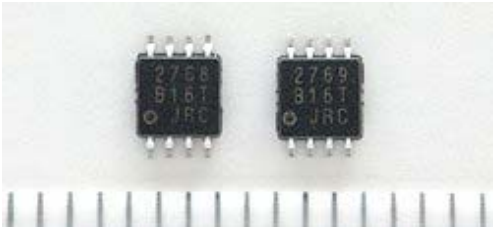
主な特徴として

1. IC内部であらかじめゲインが設定されており、外付け部品でのゲイン設定が不要。
また、小型/薄型パッケージTVSP8(実装寸法2.9mm × 4.0mm × 1.0mm)搭載のため、省スペース化に貢献。内蔵ゲインは、NJM2768Bが0dB、NJM2769Bが6dBに設定されています。
2. 最低動作電圧=2.8Vの低電圧動作が可能。
低電圧動作、低消費電流が要求されるポータブル機器に最適。
3. ミュート機能を内蔵しており、電源ON/OFF時のショック音防止対策に貢献。

(2001年7月31日)

<開発製品一覧>

製品名	機能	内蔵ゲイン	外形
NJM2768B	ヘッドフォンアンプ	0dB	TVSP8, DMP8
NJM2769B		6dB	



<製品の機能および特徴の概要>

- ・低電圧動作 2.8V ~ 5.5V
- ・高出力電力特性 100mW typ.(at RL=16Ω, THD=0.1%)
- ・デュアルヘッドフォンアンプのため、ステレオ出力に最適
- ・内蔵ゲイン NJM2768B : 0dB
NJM2769B : 6dB
- ・ミュート機能内蔵
- ・バイポーラ構造
- ・外形 TVSP8(実装寸法 2.9mm × 4.0mm × 1.0mm), DMP8

<生産予定/サンプル価格>

弊社では、NJM2768B/NJM2769Bのサンプル配布を2001年8月より開始し、生産は9月より月産10万個で立ち上げる予定です。なお、サンプル価格は@¥100です。